



ほうらい

教育目標

- かしこく
- やさしく
- たくましく

一関市立猿沢小学校
令和5年 8月18日
第18号 文責：亀丸

二学期のスタートです

長かった夏休みもあっという間に終わり、今日から2学期が始まりました。今年の夏は今までに経験したことがないような暑さでした。雨も少なく学校農園や花壇も乾ききっていました。プール開放はありませんでしたが、プールサイドの気温は40℃弱で水温も30℃を優に超えるような状況でした。そんな中でも元気に夏休みを満喫し、今日子ども達は夏休みの課題や作品を手に元気に登校しました。いつものように昇降口で検温をしながら子ども達を迎えました。真っ黒に日焼けした子ども達の顔には、充実した夏休みを過ごしたうれしさと2学期の期待の様子がうかがえました。

始業式では、「2学期は『絆を紡ぐ』ことを頑張ってもらいたい」ということを話しました。市の陸上競技大会や音楽発表会がコロナ禍前の規模で開催されます。学校では、ロードレース大会や児童会の集会活動、社会科・生活科見学、学習発表会などを実施します。特に学習発表会は、保護者の皆様だけでなく、祖父母の皆様、地域の皆様、ご来賓の皆様にも参観していただきます。そんな行事への取組を通して「友達とよい絆」を紡いでいってほしいです。

新型コロナウイルス感染症については心配な状況が続いていますが、一定の感染症対策を講じながら取りやめていた教育活動を再開し、大きな成果を上げられる2学期にしたいと思います。皆様のご支援ご協力をお願いいたします。

「友達と絆を紡ぐ」

～始業式の話から～

絆とは「人と人のつながり、人と人の心をつながり」

つまり「自分と友達のいいつながりをつくる」ということ

【深く強い絆を紡ぐために大事にしたいこと】

1 相手のありのままを受け止める

自分や周りと同じだからいい、違うからダメではない。みんな違ってみんないい。

2 相手の心に気付く目をもつ

相手の思いをくみとるために、相手の様子や言葉から思いに気付き接し方を考える。

3 「ふわふわ言葉」を使う

ふわふわ言葉をかけあうと信頼関係が生まれる。お互いが居心地のいい場所になる。

子ども達の体調管理をお願いいたします

2学期も一定の感染症対策を講じながら教育活動を行っていきます。手洗い、うがい、必要に応じた手指消毒が中心となります。なおマスクについては着用の必要はありません。むしろ熱中症が心配される時期ですので、学校ではマスクを外すように声かけをしております。まだマスクを外したがない児童がいます。子どもの思いはよく分かるのですが、熱中症は児童の場合重症化しやすいのも事実で、命にかかわる場合もあります。ご家庭でもこの時期はマスクを外すよう声かけをお願いいたします。また毎朝の健康観察と検温についても引き続きお願いいたします。

【4年生に転入生です】

佐藤 明日香 さんです。

神奈川県川崎市からの転入です。

4年生はこれで12名になりました。

全校57名で2学期のスタートです。

9月の行事予定は裏面に